

障害者医療費助成制度の一部変更について

『地球温暖化』について 考えよう

第五回

今年十月一日から、自立支援法施行による三障害の一元化や、他市町村との整合性を図るため、医療費助成制度が変更されます。制度変更に伴い、新たな「**㊦医療証**」を、九月下旬に対象者全員に郵送します。十月一日以降は、必ず新しい「**㊦医療証**」を使用してください。お手元の「**㊦医療証**」及び「**㊦受給者証**」はご利用できなくなるため、破棄または福祉課まで返却をお願いします。

※今年十月一日以降に医師の診断を受けて作成した医療用の補装具や、訪問看護（介護保険による給付分は除く）に要する費用についても、対象となります。

※入院時の食事療養費標準負担額及び生活療養標準負担額は対象になりません。

◆制度の対象となる人

- ・身体障害者手帳一・二級所持者
- ・更生相談所にてI・Q三五以下の判定を受けた人
- ・身体障害者手帳三級かつ更生相談所にてI・Q五〇以下の判定を受けた人

- ・精神保健福祉手帳一級所持者（申請手続きが必要です。すでに済まされている人は不要です）

◆助成の対象

- ・医療保険各法及び老人保健法の規定による医療費に関する給付が行われた場合の費用のうち、対象者が負担すべき額

●今年九月三〇日までに発生した医療費及び食事療養費標準負担は、今までどおりの助成となります。

窓口で支払いをされた人は償還払いの手続き（領収書と印鑑、**㊦医療証**または**㊦受給者証**が必要です）をしてください。

●保険証や住所など変更された場合は、必ず福祉課にて変更の手続きをしてください。

●「**㊦受給者証**」をお持ちの人は、十月診療分から自己負担が発生します。ご注意ください。

問合せ 福祉課 ㊦内線二三三四

◆京都議定書の効力

一九九七年に採択された京都議定書が、正式に発効したのは二〇〇五年二月。発効までに七年以上かかりました。

発効が遅れた最大の原因は、アメリカの途中離脱です。議定書の発効要件は、「批准した先進国の二酸化炭素排出量が、一九九〇年の先進国の排出量の五五%以上を占めること」を求めています。一国で三六%を占めるアメリカの離脱により、議定書は長らく発効要件を満たせませんでした。同じく大量排出国で七七%を占めるロシアが二〇〇四年に批准したことで、無事発効に至りました。

◆目標達成の見通し

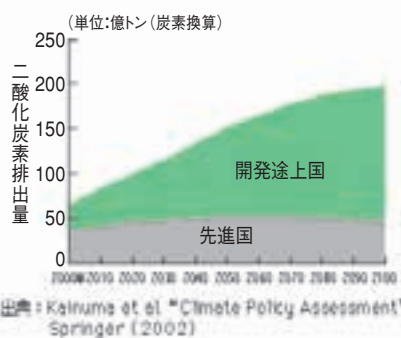
気になる「目標達成」の見通しですが、「マイナス六%」を目指す日本は、二〇〇五年時点で七・八%排出量を増やしており、他国と排出量取引等を行わなければ、目標達成は困難な状況となっています。八%減を目指すEUは「辛うじて目標達成できる」との見通しを示しており、削減の負担が少なかったロシアも達成確実な

見通しですが、カナダは排出量が三〇%以上増え、今年に入って目標達成の断念を公式発表しました。

また、中国（二〇〇四年の排出量二位）、インド（同五位）、韓国（同九位）などの大量排出国は、開発途上国という理由で削減義務を課せられていませんが、いずれも三〇〜九〇%排出量を増やしており、特に中国は、早ければ今年中にもアメリカを抜いて世界一の排出国になると指摘されています。議定書から離脱したアメリカも、排出量を二〇%前後増やしており、世界的な削減は難航していると言わざるを得ないのが現状です。

次回は、日本国内の排出量の内訳や実態について紹介します。

図1-3-5 先進国と途上国の今後の二酸化炭素排出量予測



平成十七年版環境白書 (http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/) より引用

バナー広告を募集しています

平成十八年七月から、保有する資産の有効活用と地域経済の活性化、自主財源の確保を図ることを目的に、町ホームページへの有料広告（バナー広告）の掲載を始めています。

掲載期間 一か月単位

掲載位置 ホームページ（トップページ）画面中央の右側

掲載料 月額二万円（一枠）
広告原稿の規格

大きさ 縦七五ピクセル×横一二五ピクセル

形式 GIF形式、JPEG、PNG
データ容量 五キロバイト以下
申込み・問合せ

企画調整課 ☎内線二七〇

※詳細は、町ホームページをご覧ください。

オートムジャンボ宝くじ

2億円

1等1億5,000万円 / 前後賞各2,500万円
(発売総額390億円、13ユニット)

抽せん日 10/24(木)

10/1(月)~10/19(金)

売り切れしだい発売終了!

発売: 全国47都道府県 / 1枚 300円
●宝くじ売場等に関するお問い合わせ
☎03-3535-9085

この宝くじの収益金は市町村の明るい街づくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。(財)神奈川県市町村振興協会

お知らせ

平成十八年度葉山歌壇俳壇入賞者

平成十八年度広報はやま「葉山歌壇俳壇」年間優秀作品が、年間応募数短歌一八八人・俳句一九七人、短歌四九二首・俳句五八四句の中から選定され、次の皆さんが入選しました。おめでとうございます。

入賞者（敬称略）

■短歌の部

第一席 近藤 紀

特等の梁に墨打つ一瞬を
工は身構へ息を整ふ

第二席 鈴木 榮子

紫陽花のひかりを窓に零しつつ
登山電車は榭われてゆく

第三席 柳沢 千雪

秋吉台・秋芳洞とめぐり来て
人の生くるは何ほどの事

■俳句の部

第一席 石川 光子

郵便も人も来ぬ日や梅雨の蝶

第二席 近藤 紀

影といふものの閑けさ秋の蝶

第三席 村上 権次

生真面目と云へばそれまで鏡餅

葉山歌壇俳壇

◎特選 *共選

短歌

岡田 保子 選

◎西暦を昭和に換へてナツメロを聞く時追憶の想ひ満ちくる
(評) 昔流行った歌を聴けばその時代への追憶が「入(ひとしお)」である。「西暦を昭和に換へて」のフレーズがこの歌のポイントで、昭和を生きた人々の共感を呼ぶ歌。折しも作詞家・阿久悠氏が逝かれた今夏。

山ひとつ越れば蛙の声満ちて信州佐久は夏を迎えむ
夏霧の礼所を行けば山百合の香の満ちみちて浄土ゆくごと
佛壇を包むが程のやまごぼう供えて長寿の礼を成すなり
幼子と思ひてあたるにふと孫が少年に見ゆ はつとして見つ
二歳過ぎ意志の芽生えかブードルは散歩コースを我に譲らず
野の宮の篁の径を歌ひつつ麦藁帽ゆく「ひよっこりひよったんじま」渡辺 裕子
その年齢などと比喩され負けまじと精進いく日無事踊り終う
清すがとカットせし髪手鏡に写して個室の女(ひと)の微笑む
いささかの悩みはいつか心から離るることのありと思えば

◎着天や北の大地の麦の秋 助川千夜子
(評)「秋」は収穫の候の意味で麦の取り入れ時の初夏をさすのである。晴れた日に眺める麦畑の風景は、黄金色で実に美しい。まして広い北方大地では尚更のことである。僕も機上から展望したことがあるが、この大景を見事に写生された作品である。

草を刈る老人会は奉仕の日 川崎 虎康
(評)牛馬の飼料の干草にするため雑草を刈り取ることである。しかし、この句は、季節の「草取り」のことと思われる。目的は違うが同じような解釈で差し支えないと思う。里人が集り、草を刈ったりむしったりするのである。「奉仕の日」が魅力的だ。

木曾路ゆく杜松細工や古簾 石川 光子
飛石のほどよく濡れて夏茶の湯 安藤とみ子
*唐突に頭上で鳴けりほととぎす 伊藤 青風
咲き季を睡蓮浮上す瀬戸火鉢 堀江規弥子
*戦なき世はなからむか蜚舞ふ 三崎 邦彦

俳句 沼田葉櫻子 選

俳句 浅井 一志 選

*戦なき世はなからむか蜚舞ふ
(評)大戦が終って平和な日本、しかし戦はない方がよい。世界にはあいかわらず争いは絶えない。米国もロシアも中国も武器を輸出。これも商売。踊らされている内戦はまことに残念。蜚舞ふ平和なひととき作者の思いは深い。

蜻壺からむ藻屑や秋暑し 近藤 紀
(評)季語の設定は動かない。夏を過ぎててもなお暑いその光りも絡みつくようだ。中七の切れの「や」も内容に合った一句の錘りのようにひびく。骨格の正しい句といえよう。前句に劣らず。

佛を偲ぶむらさき夏桔梗 片山 久女
キーボード叩く老妻青簾 川崎 虎康
太倅の轍きしむや法師蟬 石井富貴子
柩より高くはとばす梅雨の蝶 安藤とみ子
*唐突に頭上で鳴けりほととぎす 伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風

伊藤 青風